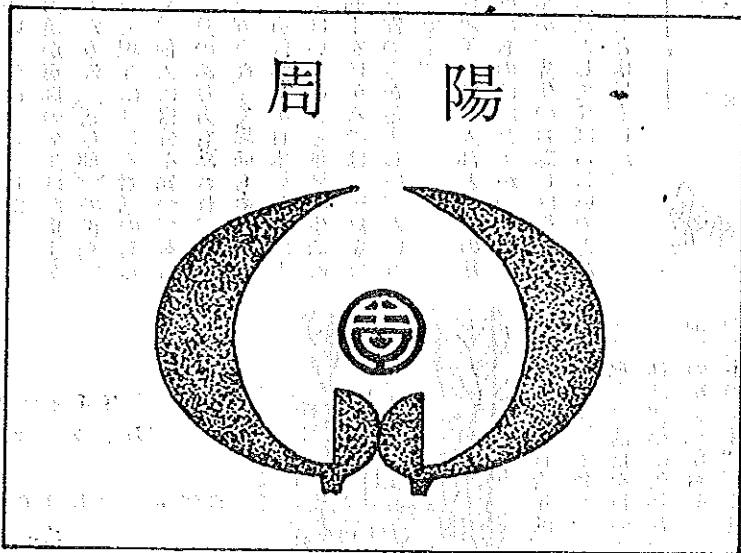


編集 周陽地区コミュニティ推進協議会広報部 電話28-6515 周陽公民館

明るい  
あいさつ



シンボルマーク  
誕生!!

多数の応募作品の中より周陽三丁目四十二〇二西村幹子さんの図案が採用されました。これを周陽地区のシンボルマークとして周陽地区旗を作ります。応援旗、引率旗として自由にお使い下さい。周陽公民館に保管してあります。

◎図案説明  
○若葉を表わし、さらに両手を寄り合わせた形を表わす。  
若葉は将来へ伸びゆく周陽地区を表わし、両手を寄り合わせた形は地区内住民の連帯意識・ふれあい意識・あたたかい心を表わす。

少年野球に入学して……

周陽小五年 小倉明規

十一月十二日から始まった冬期トレーニング。五時半からという寒い時、寒さをわすれてがんばった。

よく走った、ふつきん運動をした、うで立てふせをした、おかげで走るのがおそかった僕が、マラソン大会では二十二位だったし、ぜんぜんできな

かった二だんとびも良く出来るようになった。

三月二日、ついにトレーニングが終った。その日は公民館でカレー会があつた。みんなでカレーを食べ、ジュースをのんであそんだ。

つらいトレーニングだったけど、終つてみると楽しかったことがかり想い出される。

僕は、少年野球に入つて本当によかつたと思う。

周南団地を  
きれいに!!

徳山をよくする会周陽地区世話人会(代表 石丸定樹)が馬屋公園・リボン商店街付近・コーポ付近の清掃を四月の第二日曜に行います。

朝八時から約一時間です。自分たちの住むところは自分たちの手できれいに、地域のみなさんの協力もお願いいたします。



編集後記

一五十五年度

公民館講座受講生募集

講座・内容・定員については四月五日発行の公民館だよりを御覧ください。

○定員になれば締切の講座もありますので早めに申し込みください。

○本年度から受講料がかわりますので公民館だよりをよくよんで申し込みください。

三月は、別れのシーズン、けれども四月に入ると新しい人との出会いも待っている。「ピカピカの一年生」をみてみると、本当に希望の春という感じだ。大自然の春を満喫しようと野山に出かける計画をたてた。つくし、わらび、よもぎ等若菜もつめるから。

四月から編集委員も一部交代する。今まで同様よろしくお願ひいたします。

# 善行表彰 徳山市教育委員会

団体名	人数	代表者氏名	善行内容	
団体の部	孝田町・馬屋子ども会 (周陽小学校)	浅本和徳 加藤裕子	昭和49年から毎月第1日曜日に孝田公園の清掃を全員が協力して行っている。また、昭和50年から毎年敬老の日に自治会と協力して、養護老人ホーム鼓海園を慰問し、手作りの紙芝居や贈り物をし、合唱やおどりをして喜ばれている。	
	カラオケ子ども会 (周陽小学校)	相沢洋次郎 油谷恵子	昭和51年から毎月第2土曜日に、トリムコースの一部にあたる周陽二丁目のグリーンベルトと広場の清掃を自主的にを行い、住みよい町づくりにつとめている。	
	長宗子ども会 (周陽小学校)	山根淳一 吉川将広	昭和47年から毎月第1・3日曜日に町内のグリーンベルトの清掃を大人と共に自主的にを行い、きれいな町づくりにつとめている。	
	中区第二子ども会 (周陽小学校)	日高将之 林紀美代	昭和46年から毎月第3日曜日に地域周辺の溝と周陽町バス停の清掃を行い清潔で明るい町づくりにつとめている。	
	大内町子ども会 (周陽小学校)	相本享史 峯恭子	昭和48年から、4月より9月までの毎月第1日曜日に自治会と合同で大内公園とその周辺の清掃を行い、住みよい町づくりにつとめている。	
個人の部	学校名	学年	氏名	善行内容
	周陽小学校	1	南和宏	5月3日14時37分ごろ瀬戸見町市住第1団地12番地内の土手が燃えているのを発見し、消防署員の父へ連絡したり、近所の人へ知らせたりして、約5分後に消火し、大事を未然に防いだ。
2		武田友幸		
孝養の部	周陽小学校	6	三浦照美	両親と弟2人の5人家族である。両親は仕事の都合で毎日夜おそくまで不在であり、母はやや病弱であるので、炊事、洗濯、掃除や弟たちの面倒など、家事のほとんどを4年生のころから続けている。

### 武道少年団 団員募集

対象 小学3年生以上  
練習日 毎週火・土曜 17時～19時  
練習会場 周陽小学体育館

◎連絡先  
周陽1丁目16 石原剛史  
電話 28-2583



去る三月二日青年団では「歩け大会」と銘うってグリーンベルトの清掃を行いました。これは次第に失われつつある地域の緑を見なおそうとして行つたものです。周南団地は他の地域にくらべ公園も多いし、緑にも恵まれています。が、反面ゴミが多いのも事実です。一人一人が何気なく捨てるゴミも積み積もれば大変な量になります。

青年団では今後も清掃活動を行うつもりですが地域住民の方々の自主的な清掃活動が盛りあがればと思います。



### 子ども会育成連絡協議会 お別れピクニック

日時 3月30日 10時～15時  
雨天の時は中止  
場所 周南緑地公園 市陸上競技場  
集会場 公民館ヨコグリーンベルト  
参加対象 自由参加・父兄同伴参加大歓迎  
持参品 弁当・おやつ 水筒・・・その他遊具

六十名の婦人熱心に聴講  
山口女子大教授

### 福田百合子講演会

地方の文学教育に貢献されている福田百合子先生は、昭和四十九年山口県があらゆる分野から選んだ七名のコミュニティ協議委員のただ一人の女性ということ。『コミュニティと婦人の役割』という演題で聞く者の一番興味を示す身の上話しを交えながらコミュニティづくりの必要性をお話しになりました。コミュニティづくりの先進地区を視察され、やはり最初は、せつばつまつたその土地の目的

(有目的)があり、次第に精神(無目的)の集いになるところが多いとお聞きしました。万葉が専門の先生は歴史上からみた女性(語り部)の役割について現在に通じる対話の難しさや、他人に自分を知らせてもらう言葉のあり方も話され、聞き手一同うなずく場面もありました。近代男性が日本経済をにぎつてはいるけれど地域の生活圏の向上をはかるのは、家庭を守る女性の方が望ましい、ということ。周陽地区は婦人部としての組織的なものは出来上がっていないが、先生のお話しは後日実践方法としてすばらしい力となることと信じました。

これを少しでもなくそうと地域住民にこの清掃への参加を呼びかけたわけです。当日たくさんの人達に参加していただいたのですが自分たちの町は自分たちの手できれいにするんだという気持ちで参加した人は何人いたでしょうか。地域に対する住民の関心のなことを深く感じました。もしこの清掃を行つたことで住民の方々が地域に対する緑の重要性を認識してくだされれば幸いです。